

集まった住民から不安が続出！

リニア中央新幹線と地域環境を考える学習会開催

「東濃リニアを考える会」

「リニア中央新幹線と地域環境を考える学習会」を開催される



12月9日、中津川市の地域環境研究所において「リニア中央新幹線と地域環境を考える学習会」が開催されました。地本からも多くの組合員が参加しました。

東濃リニアを考える会の武居さんの司会で進められ、リニア新幹線は地域にどのように影響するのか、安全性、経済性など、あらゆる方向から問題点を洗い出しながら住民の意見を聴いて学習をしました。

地域はリニア中央新幹線で活性されない

東濃リニアを考える会の野田さんから反対運動の現状と、リニア工事による自然破壊、放射性物質を含んだ残土の問題など学習してきたことが提起されました。

そして、元中津川市長の中川氏の講演では「冷静に考えてみて、リニア中央新幹線で地域の活性などできない」ことをわかりやすく解説されました。

集まった住民からは多くの反対意見

参加者から多くの質問・感想が出されました。「住んでいる近くを通るリニアに不安を感じる」「子供の未来を考えると不安、子供にも真実を伝えるべきだ」「自然破壊は必死」「行政は市民側にたっていない」「リニア雇用創出は幻想だ」「美しい南アルプスを傷つけるのは許せない」等のリニア中央新幹線建設の不安が続出しました。住民に対し何も伝わっていないことが明らかになり、JR東海の見切り発車が明らかにされました。

JR東海は美しい自然を破壊して、取り返しのつかないことをするな！！